

第6回奈良市小学生8人制サッカー大会

兼 J A全農杯チビリンピック2009奈良県予選奈良市ブロック予選

参加チーム(12チーム)

富雄、鳥見、YMCA、伏見、六条、ソレステレージャ、富雄第三、アルポーレ、三笠
セレソン、スクデット、セントラル

実施要項

1.日時・会場

12月13日(土)2会場(六条小)(富雄第三小)

12月14日(日)2会場(三碓小)(大安寺西小)

2.参加資格

4年生～1年生で16名以上20名まで登録できる。ただし県の追加登録を11月28日(金)までに済ませた選手のみとする。

(県予選に出場する選手は、他のチームでブロック予選に出場していないこと。)
合同チームおよびBチームでの参加は認めない。(県予選の参加資格がないため)

3.実施方法

(1)1日目<3チーム×4ブロックのリーグ戦>

勝ち点、得失点差、総得点、対戦成績、PK方式(3人制、以下同じ)により勝者を決定する。

勝ち点は、勝ち3・引き分け1・負け0とする。

すべてが引き分けになったとき、PK方式のリーグ戦を行い、得点数で競う。

12分×3ピリオド(インターバル3分&5分)で行う。

(2)2日目<上位および下位でそれぞれのトーナメント>

決勝戦および3位決定戦のみ延長戦(前・後半3分)を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。それ以外の試合はすぐにPK方式により勝者を決定する。(フレンドリーを除く。)

12分×3ピリオド(インターバル3分&5分)で行う。

ただし、決勝トーナメントのフレンドリーのみ、12分×2ピリオド(インターバル3分)で行う。

総合順位上位3チームは『J A全農杯チビリンピック2008奈良県予選』への出場権を有する。

(3)その他

JFA 8人制サッカー競技規則による。

審判は主審1人制とし、予備審判員を1名配置する。

フィールドの大きさは、60m×45mで行う。

ペナルティエリア:12m、ペナルティマーク:8m、ペナルティアークの半径:7m

ゴールエリア:4m、センターサークルの半径:7m、フリーキック:7m

ゴールは少年用ゴール(5m×2m)を使用する。

第1ピリオド、第2ピリオドは選手を総入れ替えすること。第3ピリオドは自由とする。なお、第3ピリオドのエンドとキックオフは、第1ピリオドと同じとする。

第2ピリオドに出場出来るのは、第1ピリオドに一度も出場しなかった選手とする。

自由な交代(交代して退いた選手が交代要員となって再び出場出来る)」とする。

交代の時は、予備審判員が確認し、オフタイムで計測する。

ベンチ入りの人数は、14名までとする。(指導者2名、選手12名まで)

各ピリオドの開始時に、8名いないと失格とし、相手チームの勝ちとする。

また、各ピリオドの出場選手が5名となった場合も失格とする。

当日、登録選手に不都合がおき、試合に出場出来ない場合は、出場資格を有する県登録済みの選手であれば、大会の出場を認める。(最初のメンバーチェックまでに本部に申告)

コート練習は5分のインターバルの際に行い、その後にメンバーチェックを行う。

イエローカード、レッドカードは累積しない。(当該試合のみ有効)
予選リーグ用のメンバー表(承認済みの原本1部とそのコピー2部)を初日の朝に返却するので、先発メンバーについてメンバー表(コピー)の背番号の箇所に印を記入して、チェック毎に本部に提出すること。
2日目については、初日に返却したメンバー表(原本)をコピーし、初日と同様の方法で、チェック毎に本部に提出すること。
選手証を忘れずに持参すること。チェックのときは、選手に持たせて確認する。
選手証がないときは、その選手は試合に参加できない。メンバー表(承認済)がないときは、そのチームの試合は交流試合(スコア0-5)となる。
各会場ごとに、会場担当、駐車担当、記録担当を割り当てる。
送迎用の車両は、指導者用は1台、選手用は5台(六条会場は4台)までとする。
ただし、大会スタッフは除く。
すべての車両に、駐車証(チーム名と携帯番号を明記)を掲示すること。

4. 抽選方法

会場チームが「3」のリーグ戦枠に入る。

<その他の留意点については、奈良市サッカー協会第4種委員会内規に記載しているとおりである。>

予選リーグ

12月13日(土)

Aブロック <六条小学校> 駐車は各チーム5台まで厳守!

		セントラル	スケデット	セリソ	-	勝点	得点	失点	得失	順位	
1	1	セントラル		1 - 1	0 - 0	-	2	1	1	0	2
2	2	スケデット	1 - 1		9 - 0	-	4	10	1	9	1
3	3	セリソ	0 - 0	0 - 9		-	1	0	9	-9	3
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Bブロック <六条小学校> 駐車は各チーム5台まで厳守!

		富雄	YMCA	六条	-	勝点	得点	失点	得失	順位	
4	4	富雄		0 - 15	0 - 9	-	0	0	24	-24	3
5	5	YMCA	15 - 0		2 - 0	-	6	17	0	17	1
6	6	六条	9 - 0	0 - 2		-	3	9	2	7	2
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Cブロック <富雄第三小学校>

		伏見	三笠	富雄第三	-	勝点	得点	失点	得失	順位	
7	1	伏見		0 - 4	1 - 4	-	0	1	8	-7	3
8	2	三笠	4 - 0		1 - 3	-	3	5	3	2	2
9	3	富雄第三	4 - 1	3 - 1		-	6	7	2	5	1
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

Dブロック <富雄第三小学校>

		ワスレージャ	鳥見	アルホーレ	-	勝点	得点	失点	得失	順位	
10	4	ワスレージャ		2 - 0	5 - 1	-	6	7	1	6	1
11	5	鳥見	0 - 2		0 - 1	-	0	0	3	-3	3
12	6	アルホーレ	1 - 5	1 - 0		-	3	2	5	-3	2
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

<試合時間>

《6チームブロック》

順番	時間	対戦	審判	順番	時間	対戦	審判
	10:00	1 - 2	3		12:30	4 - 6	5
	10:50	4 - 5	6		13:20	2 - 3	1
	11:40	1 - 3	2		14:10	5 - 6	4

<役割分担>

会場	会場担当	駐車担当	記録担当
<六条小学校>	六条	セントラル・富雄	YMCA
<富雄第三小学校>	富雄第三	伏見・ワスレージャ・鳥見	三笠

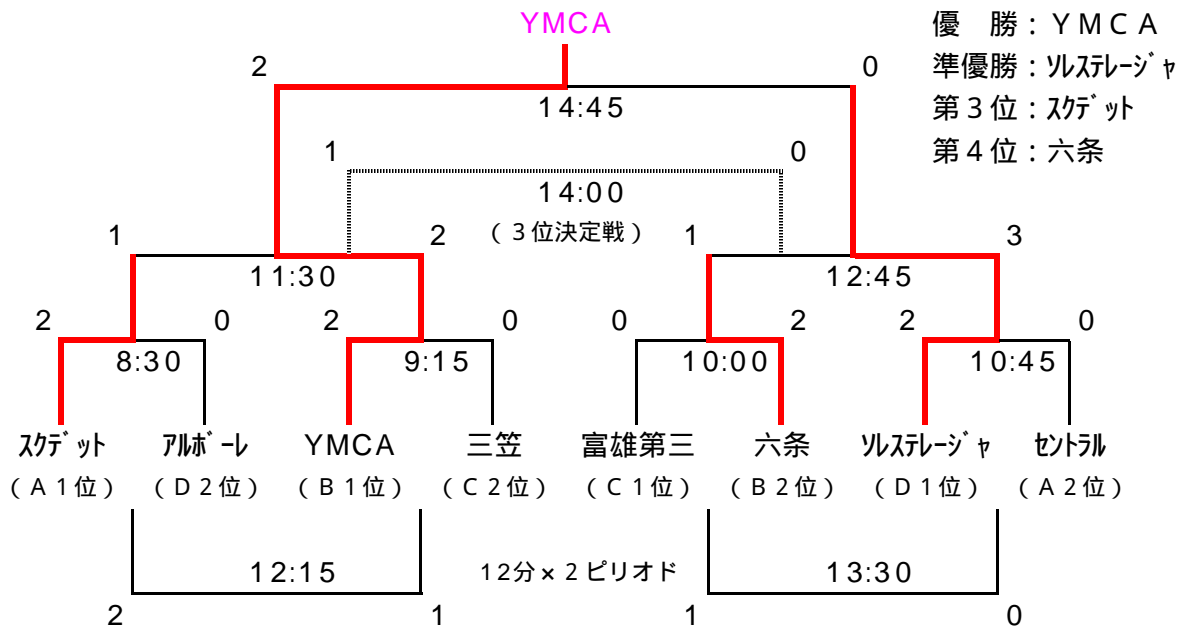
- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、2試合毎に競技担当の携帯へ速報するとともに試合当日の18時までに競技部長あてFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。

順位別トーナメント

12月14日(日) 8チーム

決勝トーナメント(12分×3ピリオド)

<三碓小学校>



<審判について>

- ・ 1回戦は、 . . . の相互審判で行う。
- ・ 準決勝戦(.)、3位決定戦()及び決勝戦()の審判は、派遣審判員で行う。(派遣審判員は審判部があらかじめ指名する)
- ・ フレンドリー第1試合()の審判は の負けチームで行い、フレンドリー第2試合()の審判は の負けチームで行う。(第4審判は配置しない)
- ・ フレンドリー以外の試合の主審等の割り振りは、大会役員又は少年委員が決定する。

<決勝トーナメントでの留意事項>

- ・ ベスト4以上のチームは閉会式に参加すること。(特に指示がある場合を除く)
- ・ 2日目の会場担当、駐車担当、記録担当は、1日目終了後に競技部の方で指名するので、協力すること。

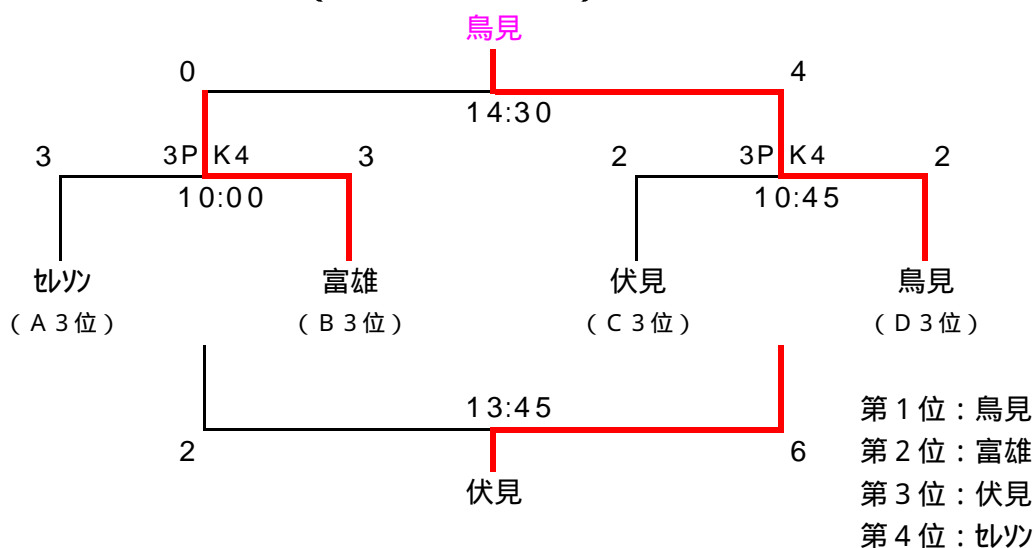
<役割分担>

会場	会場担当	駐車担当		記録担当
<三碓小学校>	スケート	ヲホレ	YMCA	六条

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の18時までに競技部長あてFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。

12月14日(日) 4チーム

フレンドリートーナメント(12分×3ピリオド) <大安寺西小学校>



フレンドリーマッチ

12:15 勝 富雄 3 VS 4 伏見 負
13:00 負 ㊦ 1 VS 6 鳥見 勝

<審判について>

- ・各試合の審判は対戦チーム以外の両チームで行う。
- ・主審等の割り振りは、大会役員又は少年委員が決定する。

<3・4位トーナメントでの留意事項>

- ・全チーム閉会式に参加すること。(特に指示がある場合を除く)
- ・2日目の会場担当、駐車担当、記録担当は、1日目終了後に競技部の方で指名するので、協力すること。

<役割分担>

会場	会場担当	駐車担当		記録担当
<大安寺西小学校>	鳥見	富雄	伏見	㊦

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の18時までに競技部長あてFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。